

会 議 録

会議の名称	令和4年度 第1回 行田市水道事業運営審議会
開催日時	令和4年10月5日(水) 開会：午後2時 ・ 閉会：午後3時20分
開催場所	行田市水道庁舎 2階 第2会議室
出席委員名 氏	吉田豊彦会長 高鳥和子副会長 梁瀬里司委員 斉藤博美委員 木暮昭彦委員 長谷川美行委員 栗原芳江委員 島田洋子委員 相原雅洋委員 新島初芳委員 計10名
欠席委員名 氏	0名
事務局	青山都市整備部長 橋本上下水道経営課長 河村主幹 加藤水道課長 田島主幹 渡辺主査
会議内容	(1)令和3年度行田市水道事業会計決算について(報告) (2)令和4年度行田市水道事業会計予算について(報告) (3)令和4年度水道事業の概要等について(報告)
会議資料	(資料名) ① 次第 ② 行田市水道事業運営審議会委員名簿 ③ 行田市水道事業運営審議会条例 ④ 資料1 令和3年度行田市水道事業会計決算について ⑤ 資料2 令和4年度行田市水道事業会計予算について ⑥ 資料3 令和4年度水道事業の概要等について ⑦ 令和3年度行田市水道事業会計決算書 ⑧ 令和4年度行田市水道事業会計予算書及び予算説明書
その他必要事項	傍聴者 2名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 開 会
	・資料確認
	・委員出席状況報告
事務局	2 あいさつ
	都市整備部長あいさつ
	3 委嘱状交付
	・都市整備部長から各委員へ委嘱状を交付
	4 会長、副会長選出
議長	・委員の互選により、吉田委員が会長、高鳥委員が副会長に選出
	5 報告
	・報告（１）の「令和３年度行田市水道事業会計決算について」、報告（２）の「令和４年度行田市水道事業会計予算について」、報告（３）の「令和４年度水道事業の概要等について」、を一括して説明し、その後に質問等を受けるとし、事務局に説明を求める。
事務局	・報告（１）の「令和３年度行田市水道事業会計決算について」、資料１を用いて説明する。次に、報告（２）の「令和４年度行田市水道事業会計予算について」、資料２を用いて説明する。続けて、報告（３）の「令和４年度水道事業の概要等について」、資料３を用いて説明する。
	・事務局の説明について質問等はあるか。
議長	・給水人口は、人口減に伴い減少しているが、給水戸数は増加している。普及率が増加した原因は、給水戸数が増加したためか。また、単身世帯が増加していると思われるが、その分析等は行ったか。埼玉県全体では普及率は９９．８％であるが、本市では未だ
斉藤委員	９６．５３％であり、井戸水等の使用が多いと思われるが、普及率を上昇させるための努力は行ったか。
	・普及率の増加は、給水区域内人口より給水人口の減少が少ないためである。給水戸数の増加は、単身世帯の転入や、市内での新築、アパートに居住する世帯の増加等が考えられる。普及率が低い要員としては、南河原地区の水道事業は平成５年度に創設されたため、現在も井戸を使用している世帯が多く、なかなか水道に切り替えられていない状況である。今後も水道を普及するよう促進していく。
事務局	・井戸水を使用する場合、大腸菌等の検査があるが、水道水は安全性が高く、健康面でのアピール等をすると良いと思う。また、有収率が年々悪くなっている。漏水の増加が原因の一つと思うが、分析はしているか。
斉藤委員	・有収率が減少した要因として、昨年度は配水管布設工事が多く、
事務局	

事務局	<p>年間で5km以上施工し、その際に管内を洗浄するため水道を使用した事が考えられる。また、漏水も増加しており、漏水修繕が早急に実施できるよう努力する。</p>
相原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替利用者キャンペーンを実施したとのことであるが、単身赴任の世帯が増加しているところで、銀行の支店がその自治体に無いと口座振替ができないという事は課題と思われる。 ・元々市内に在住の方は、口座振替可能な指定銀行に不便を感じないが、市外から転入し指定銀行の口座がない方は、納入通知書での支払いとなり、その件数が増加傾向にあるので検討する。 ・電力会社の鉄塔工事に関連して、架空線は空中権に該当すると思われるが、収入に使用料等が含まれているか。 ・収入に含まれている。決算書の収益的収入のうち、雑収益のなかに高圧線下補償料として記載している。実際には3年毎の支払いとなっているが、それを案分し計上している。 ・令和2年度に水道基本料金の無料化を実施したとあるが、一般的には、国からの地方創生臨時交付金が出されており、事業運営に支障がないという認識でいる。しかし、ここでは営業利益がマイナスとの記載であるが、どうなのか。 ・会計上では、水道料金として計上する事が出来なく、一般会計からの繰入金となり、営業収益でなく営業外収益で処理するため、営業利益がマイナスとなった。 ・収益的収支の他会計補助金が前年度に比較し減少したため、説明が欲しかった。また「その他」の金額が増加したが、下水道からの手数料の増加以外には何があるのか。次に特別利益について、ここ数年では計上されていなかったが、令和3年度決算ではあるので、その説明を伺いたい。 ・「その他」が増加した要因は、決算書の収益的収入の4雑収入において、中古量水器の売り払いを計上したことによるものである。今までは量水器購入の際、使用済み量水器を引き取り、その差額分の割引があった。8年毎の検期満了量水器は、各年度により個数の差が大きく、近年、倉庫内の中古量水器が増加したため、金属の価値として入札により売り払いを行った。今後も、量水器を売り払い出来るように検討する。次に特別利益については、通常、水道管布設工事では管の新設や更新を行い、管の撤去のみの工事はない。今回は、他事業者から管の撤去依頼があり、代替が必要ないことから撤去のみの工事を実施した。簿記では、その負担金を特別利益で計上し、管の価値分を固定資産除却損として収益的支出の特別損失として計上した。 ・収益的収支の差額分が純利益で、令和3年度では約2億9,900万円ある。経営戦略においては、約1億3,000万円を想定
相原委員	
事務局	
相原委員	
事務局	
木暮委員	
事務局	
斉藤委員	
事務局	
斉藤委員	

<p>斉藤委員</p>	<p>しており、2倍以上の利益が出ているが、それについて分析したか。水道料金の値上げにおいて、12%を想定していたが、実施改定率は9.6%に抑えられたとの説明があった。それは、経営戦略と比較し、工事費が少ないため、工事が遅れていると考えているがどうか。工事が出来なかった分が利益となっているか知りたい。</p>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 資料1の5ページにあるように、向町浄水場中央監視装置等更新工事の時期を先延ばしした事で、約1億800万円の支払い利息がなくなり、減価償却費が減少した事で利益が増加した。
<p>斉藤委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 工事の計画が約9億6,000万円を予定したところが、約2億9,000万円しかできていない。シミュレーションと比べて工事が遅れており、どのように解消していくか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1年毎に比較すると遅れているが、計画期間は10年であるため、内容により前後する事がある。長期的、例えば5年単位等で見て頂ければ解消する可能性がある。
<p>木暮委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電力会社による鉄塔工事において、土地の売買があり国庫補助金を返還するとの事であるが、土地代金より返還する補助金は少ないか。また、重要給水施設配水管路の耐震化率は目標の50%を達成したとの事であったが、どのような施設を重要給水施設としているか。避難所等も位置付けしているか。重要給水施設配水管路の総延長のうち、何km耐震化したから目標達成したという表現は可能か。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 返還する国庫補助金額は未だ確定していないため、金額の説明は出来ないが、多少であるが利益が発生する見込である。次に重要給水施設については、水道事業ビジョンにおいて、2箇所の病院までの配水管路を計画し、その内1箇所の耐震化が達成したものである。避難所等への配水管路は、この計画とは別にランク分けし重要度を決定している。
<p>梁瀬委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 向町浄水場中央監視装置等更新工事について、資料3の4ページに写真があり、大型テレビモニター程度の大きさになるとのことであったが、現在ある施設と比較しどのくらい省スペースとなるのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 写真にある設備は45年前のもので、現在、壁一面に設置されている監視盤は、大型テレビモニター2台程度に収まる予定である。そのほかパソコンや制御盤等もコンパクトで、高機能な製品に入れ替わる。
<p>梁瀬委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 完成後には見学させてほしい 向町浄水場は、通常見学を受け入れているが、コロナ禍及び工事中という事で、現在見学ができない。そのため、令和7年3月以降、工事完成後には是非見学して頂きたい。

<p>斉藤委員</p> <p>事務局 議長</p> <p>副会長</p>	<ul style="list-style-type: none">・向町浄水場中央監視装置等更新工事については、当初14億円の予算を見込んでいたが、一般競争入札により、11億5,000万円になったが、応札した業者は何者あったか。・3者である。・他に質問等はないか。 <p>本日の報告はすべて終了したので、議長の職を解かせていただく。</p> <p>4 閉会</p> <p>あいさつ 高鳥副会長</p>
--	---